

「未来の生き物図鑑」アイデア募集

約 40 億年前に生き物が地球上に生まれてから現在までに、生き物は、地球の環境の変化に合わせて、自分の体の形やつくり、生き方を少しずつ変えて生きのびてきました。これを「進化」といいます。一方で、生き物の生活によって地球の環境も変化してきました。そして、これから先の未来でも地球の環境は変化し続けて、それに合わせて生き物も進化し続けると考えられます。

そこで、今回の「静学からの挑戦状」では、皆さんに、遠い未来の地球に生きる生き物を考え出してもらいます。特に決まった答えはありません。「こんな生き物がいたら楽しいかも。」「こういう生き物は怖いな。」「この生き物は便利そうだな。」と自由に考えをふくらませて、あなたのオリジナルの新しい生き物を考え出してください。

1. 課題：未来の地球の環境がどのように変わっているのかを予想し、そこに生きる 3 種類以上（むずかしかったら、2 種類でも 1 種類でも大丈夫。）の生き物たちを考え出して（つくり出して）レポートにまとめてください。

2. レポートの内容

(1) 未来の地球環境を予想する。

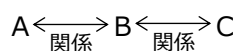
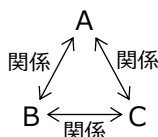
この数百年の間に起こった地球環境の変化を調べ、未来の地球環境がどのように変化しているのかを予想して、文章や絵を使ってまとめてみましょう。何年後の未来を予想するかはあなたの自由です。ただ「暑くなる」「水が汚れる」だけでなく、変化が起きた理由などできるだけ詳しく書きましょう。（本当にそのような変化が起きるかどうかは気にしないで大丈夫です。「こうなったら嬉しいな。」「あぁなったら困るな。」と自由に考えてください。）

(2) 現在の生き物を選び、特徴を調べる。

① 現在の地球上に生きる 3 種類以上（むずかしかったら、2 種類でも 1 種類でも大丈夫。）の生き物を選びましょう。選ぶのは動物でも植物でも微生物でも何でも大丈夫です。ただし、3 種類の生き物は、何らかの関係（「食う・食われる」「同じ食べ物・すみかを取り合う」など）をもつことが条件です。3 種類の間には以下の I・II のどちらのタイプでも大丈夫です。

I タイプ

II タイプ



② 選んだ 3 種類の生き物のそれぞれについて、さまざま特徴を絵や写真、文を使ってまとめましょう。特徴とは、「体の大きさや形・色」「住む場所」「食べるもの」（選んだ生き物のうち）他の種類の生き物との関係」などです。（他にもいろいろ加えてください。）

(3) 未来の生き物を考える。

① (2)で選んだ生き物が、(1)で予想した地球環境の変化に合うように体や生き方を変え、どのような生き物に進化するのかを考え、進化後の生き物の特徴を絵や文を使ってまとめましょう。ここでも、生き物の体や生き方が変化した理由や、変化した後の体や生き方の長所などを詳しく説明しましょう。

② 3 種類の生き物たちの関係がどのように変化するのか（変化しなくてもいいです。）を予想しましょう。

(4) さらにその先の未来の地球環境の変化を予想する。

3 種類の生き物たちが未来の地球上で生活することで起こる、地球環境の変化を予測してみよう。ここでも、生き物の生活と地球環境の変化をしっかりと結びつけよう。

(5) 感想をまとめる。

今回のアイデアづくりを通しての感想をまとめてください。

(ウラにつづく)

3. 評価基準

- (1) 生き物の特徴をしっかりと観察し、よく考えたり調べたりしているか。
- (2) 生き物どうしの関係や、生き物の変化（進化）と地球環境の変化の関係についてよく考えているか。
- (3) 他の人のマネをせず、自分で考えたアイデアであるかどうか。
- (4) 説明がわかりやすいか。

4. 提出方法

自分のアイデアを図や写真、文章で表現し、紙（A4 サイズ、枚数は自由、ホチキスとじ）に書いて、本校あてに郵送するか、第 2 回一日体験入学のときに本校にもって来てください。また、**返送先（郵便番号・住所・名前）も忘れずに書いてください。**

頑張ってください！ 夢のあるアイデアを待っています！